

令和5年度 北海道厚真高等学校 学校経営シラバス等

【学校教育目標】 よき市民、よき社会人を育てる

め ざ す 学 校 像	め ざ す 生 徒 像
1 学力を向上させ、進路実現が果たせる学校	1 自ら進んで学習に取り組む人
2 思いやりの心やものを大切にする態度を育む学校	2 適切な言語活動をととして自己実現力を高めた人
3 課題解決に組織的に取り組む学校	3 広い視野と高い社会性を身につけた人
4 学校の特色や魅力を発信し地域に開かれた学校	4 豊かな感性と寛容の精神を兼ね備えた人

経営方針	1 学校教育目標の具現化を目指し、常に教育活動の工夫・改善を志向する組織・体制の確立に努める。 2 保護者・地域・関係機関との連携を積極的に行い、地域に根ざした開かれた学校づくりの推進に努める。 3 教職員の協働による教育活動の実践と教育公務員としての資質能力の向上に努めるとともに、「働き方改革：北海道アクションプラン」等の推進に努める。
------	---

領域	対象	中 期 目 標	今 年 度 の 目 標	評 価 の 観 点
学 校 運 営	信頼される学校づくり	○学校評価の充実による学校改善 ○学校情報の積極的な発信 ○地域との交流促進及び町教委、教育振興会等との協力体制の充実	○自己評価・学校関係者評価・保護者等によるアンケートの充実 ○教育活動の積極的な情報発信 ○地域と連携したC S (コミュニティスクール)としての教育活動の推進	○保護者・地域のニーズに応える教育活動の実践に努めたか。 ○学校説明会の開催、中学校訪問などで積極的に情報が発信されたか。 ○厚高通信・厚高インフォメーション(町広報誌)・HPなどタイムリーな情報発信が行われたか。 ○PTA、同窓会との連携活動が行われたか。また、学校運営協議会などをおし教育活動の推進に努めたか。 ○地域行事への積極的参加と協力が行われたか。
	組織運営	○学校課題の共有及び課題解決における協働体制の確立 ○組織力及び相互補完性を活かした学校運営の推進 ○働き方改革の推進	○様々な観点からの危機管理意識の徹底 ○PDCAサイクルに基づいた組織マネジメントの更なる推進 ○分掌機能の強化と組織的な課題解決 ○年休消化率の向上	○諸課題の認識と解決策の検討、及び年度末の総括が行われたか。 ○各分掌などが組織的に機能し、主管業務を遺漏なく遂行したか。 ○日常的に危機管理を念頭に置いた学校運営及び教育活動が行われたか。 ○定時退勤日・閉庁日の設定、業務の精選・平準化が図られたか。 ○部活動に係る活動方針に基づき、適切な休養日等の設定が行われたか。
	教職員の資質向上・健康管理	○強い情熱と使命感を持った教員の育成と研修及び授業改善の取組 ○コンプライアンスの意識高揚 ○心身の健康管理	○教育力・授業力の向上のための研修や面談の実施 ○校内研修の工夫・充実 ○各種研修への参加と情報共有 ○学校職員人事評価制度の活用 ○不祥事未然防止の継続的啓発 ○心身の健康の維持管理	○管理職面談・公開授業などをおして、授業力の向上が図られたか。 ○校内研修会が計画的に実施されたか。また、研修内容は適切であったか。 ○各種研修・研究会に積極的に参加し、情報共有が行われたか。 ○学校職員人事評価において適切に指導助言が行われたか。 ○服務規律の遵守の徹底、不祥事の未然防止に向けた取組が適切に行われたか。 ○生徒及び教職員各人が自己の健康管理に努めたか。